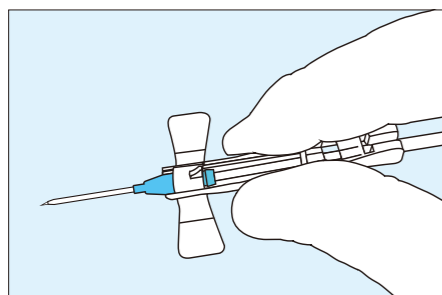
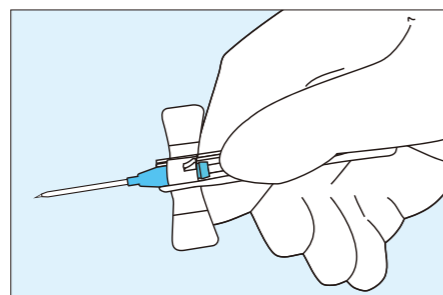


セーフウイングキャスの操作方法

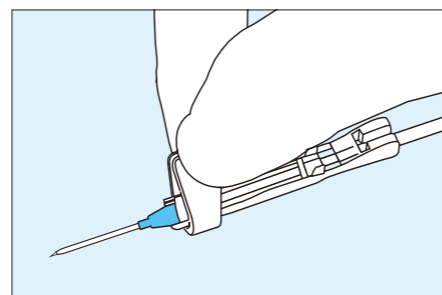
●持ち方例



①横持ち

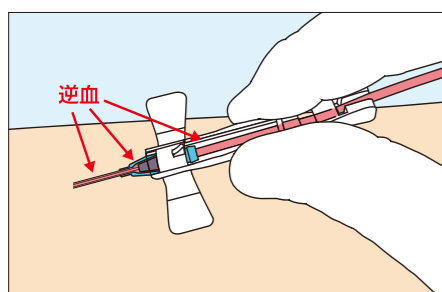


②上下持ち



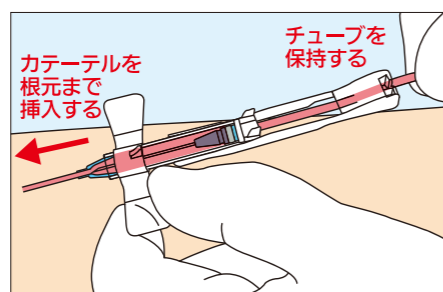
③ウイング持ち

①穿刺



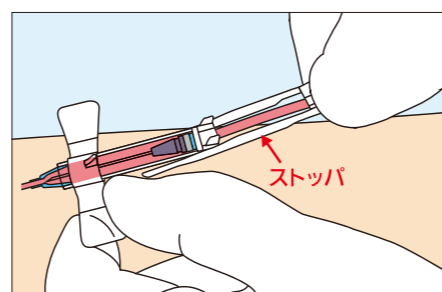
静脈走行に沿って穿刺し、逆血を確認します。

②カテーテル留置



チューブを“ゆっくり”本体の半分くらいまで引き、逆血が確認できたら、チューブを保持しカテーテルを血管内に押し進めます。

③内針収納



チューブを“カチッ”と音がするところまで後方に引くと、**内針がロック**されます。ストップを取り外し、廃棄します。点滴を開始し固定します。

規格一覧



品番	ゲージ	針の長さ	針基カラー	JANコード	梱包単位
JV-SWC2019	20G	3/4"(19mm)	ピンク	4987494068142	50本/箱
JV-SWC2219	22G	3/4"(19mm)	濃紺	4987494068135	50本/箱
JV-SWC2419	24G	3/4"(19mm)	黄色	4987494068128	50本/箱

販売名: セーフウイングキャス

医療機器認証番号: 222AABZX0043000

セーフウイングキャスの特徴



こちらよりセーフウイングキャスに関する動画をご覧頂けます。



保険請求 (特定保険医療材料)

プラスチックカニューレ型静脈内留置針(2)
針刺し事故防止機構付加型

Safewing cath セーフウイングキャス

静脈留置カテーテル



「守りたい」をかたちに…

もっと、やさしい輸液治療へ。

セーフウイングキャス

4つの

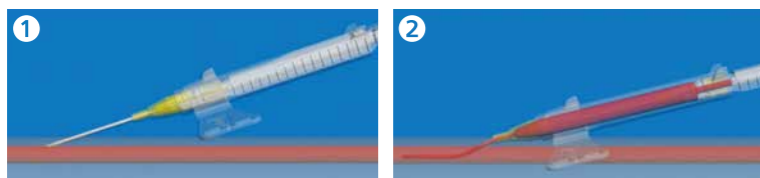
INNOVATION

血管確保デバイスに求められる安全性を、
新しい発想で実現しました。

Safety

針刺し 針刺しリスクを低減した 機能デザイン

血管確保後、内針が分離されることなく
本体に安全に収納できます。



① 血管確保

② チューブを引く

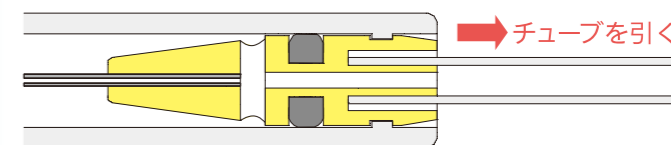


チューブを引いて、内針をボディ内に収納

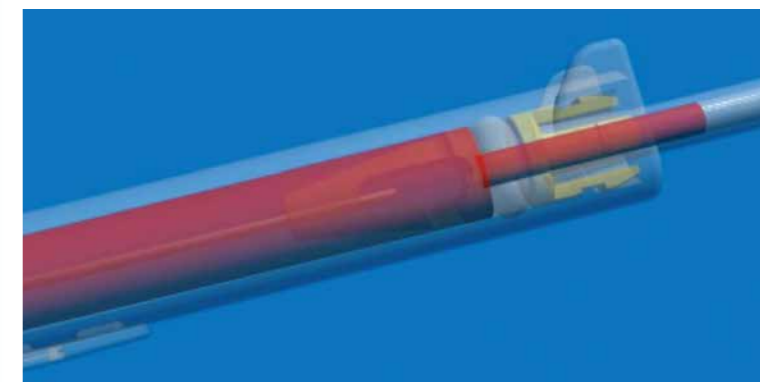
Safety

血液漏れ 血液漏れを起こしにくい 構造デザイン

輸液ラインを接続して穿刺することにより、
閉鎖的な留置が可能になり、血液漏れを防止できます。



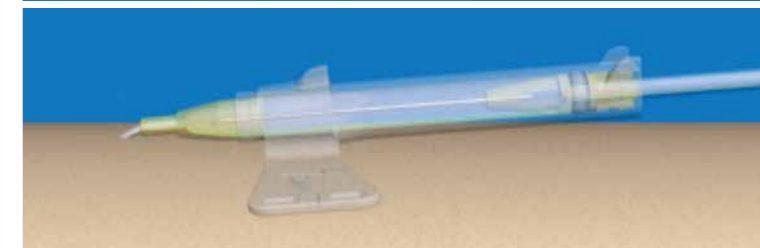
→ チューブを引く



Kindly

簡単・安全 もっとらくに使える 優しいデザイン

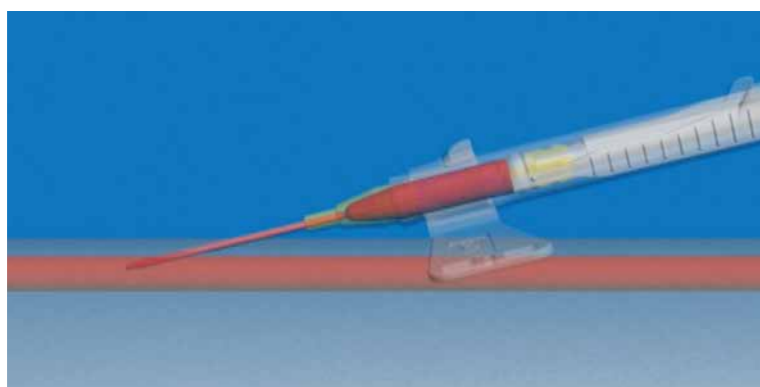
翼状針と同様にウイングを持って穿刺でき、
設置面がフラットで皮膚に優しく固定できます。



Clean

清潔操作 清潔操作可能な 設計デザイン

留置針(カテーテル)ハブに触れることなく、
より清潔に挿入できます。



製品概要

